

日常のレクリエーション風景

～1月中の個別レクリエーションのご紹介～

2・3階内科病棟では、レクワーカーが当院にご入院中の患者様方のお部屋へお伺いし、お一人お一人がお好きなものをご入院後のベッドでもお楽しみいただけますよう、個別にレクリエーションを実施しております。新聞をお持ちして一面記事やスポーツニュースをご覧になる方、歌がお好きで音楽をお聴きになる方やお歌いくださる方、人とお話することが大好きで昔の貴重なご経験をお聞かせくださる方等…ご年齢も40代から100歳以上と幅広く、ご趣味やご関心も様々です。今回は2025年1月中の個別レクリエーションにおける患者様方との活動風景の一部をご紹介します。



ある女性患者様は、スポーツ観戦は何でも好きだったことをお聞かせくださいました。サッカーの話題では、この日はサッカーの専門雑誌の記事で最近の人気の選手をご紹介します。実はこちら「もう熟読しちゃったから。患者様方にも読ませてあげて！」とご寄贈いただいた書籍で、専門雑誌ならではの、わかりやすい選手の紹介文や臨場感のある写真に、レクワーカーも患者様と一緒に盛り上がりながら鑑賞をいたしました。

年末の恒例のTV番組と言えば紅白歌合戦。1月中は2024年末に放送した紅白歌合戦の名場面を録画したものをポータブルDVDプレイヤーにて再生し、患者様方にも鑑賞いただきました。懐かしの名曲には「聴いたことはあるよ。」「昔、よく歌ったよ。」等ご感想も様々でしたが、多くの方が「紅白を見ると新年になったな、って感じるね。」と笑顔をお見せくださいました。また、年末のクリスマス会の様子もDVD映像にてご紹介。普段は目を閉じて過ごされることも多い患者様も心地よいメロディーが流れると、ふっと目を開け、音が鳴る方を見つめてくださっていました。



また、院内でも季節を感じられますよう、新年はお正月にまつわる写真や音楽等もご紹介。CD テツキで音楽をおかけしたり、お声掛けをするよりも、レクワーカーが御耳元でお馴染みの唱歌をお歌いしますと、『お正月』や『富士山』等、歌詞をご覧にならずとも一緒にお歌いくださる方も！歌詞に合わせて富士山の写真等をご紹介しますと「きれいねえ。」と笑顔をお見せくださる方もいらっしゃいました。